

令和4年度 3歳児 「運動会かけっこ」

(実践前修正箇所を斜体, 実践後修正箇所を囲み文字にて示す。)

1. 期間 9月～10月

2. 設定の理由

入園当初は不安な表情を見せて登園していた子どももいたが、少しずつ園生活に慣れ、好きな遊びの中で、初めての遊具もやってみたいと思い、先生に支えてもらったり傍で見てもらったりしながら挑戦する姿や、慣れた遊具にを友達を誘いながらと一緒にしたり、出来るようになったことを先生に見せて褒めてもらって喜んだりする姿がみられるようになってきた。また、芝生で友達や先生を追いかけたり追いかけられたりすることや、園庭から保育室まで友達や先生と競争することなどを楽しんでいる。

3歳児にとっては初めての運動会でどのようなものか思い描きにくいものであるが、思いきり身体を動かすことの楽しさや、お家の人や他クラスの友達に見てもらおうことの喜びを味わえるであろうと考える。

そこで、子どもたちが普段楽しんで遊んでいるかけっこを取り入れることにした。また、少し難しいことにも挑戦したいと思う子どもの姿を受け、障害物のあるコースを考えていきたい。コースのある道を走ることで、いろいろに身体を動かす面白さ、ゴールという目的を目指して思いきり走る心地よさ、友達や先生と一緒に走る喜び、速く走れたことや難しいことができたことへの自信を感じてほしい。~~また、かけっこの準備をする中で、どうすれば危なくないかを友達や先生と一緒に考えたり試したり感じたりする機会になればと考えている。~~

3. ねらい

- ① 前の人の次に走りたいと思って用意をしたり、~~かけっこがし~~走りたい、自ら決める・選ぶ
~~も~~と速く走りたい、初めてのこともやってみようと思って走ったりする。
↓
思い切り走りたい、速く走りたい、初めてのこともやってみようと思って走ったり、自分なりのやり方でさまざまに平均台を乗り越えたり、一緒に走りたい友達を誘って用意をしたりする。
- ② ゴールできた、速く走れたと感じ、嬉しく思う。自分に満足する
- ③ (当日) お家の人に見てもらえたこと、応援してもらえたこと、褒めてもらったことに満足する。自分に満足する
- ④ 友達と一緒に走ることを楽しみにして友達を誘ったり、友達に誘われて他者という喜び
嬉しく思ったり、一緒に順番を待ったり、~~友達と一緒に走~~ったりする心を感じる
~~地よさ楽しさを感じたり、友達が走る姿を見て喜んだりする。~~
~~ぶつからないように、前の人をよく見て駆け足をしたり、列になって座るときには、前から順番に座っていたりすることを先生に気付かせてもらってしようとする。~~
- ⑤ スタートの合図に合わせて身体を動かしたり、平均台を避け乗り越えたり身体を操作する
り、~~跨いだりして走ったり、トンネルをくぐったり~~手足を動かして力いっぱい走ろうとしたりする。~~して、体を動かす楽しさを感じる。~~

R4 反省・次年度検討事項

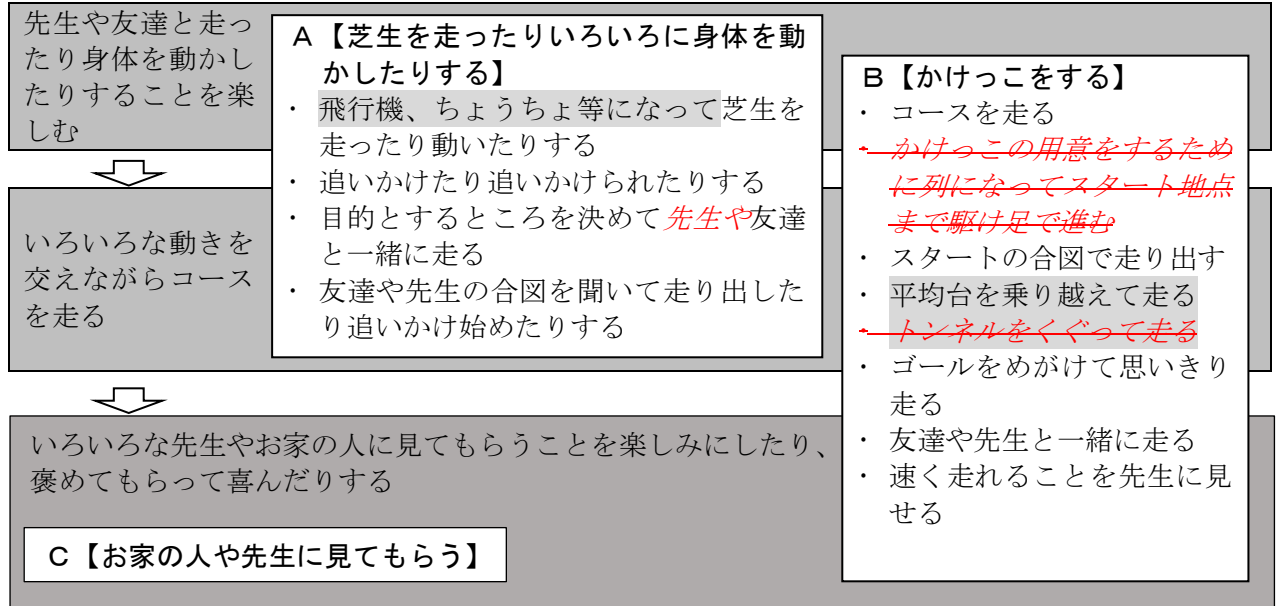
平均台を乗り越えず、ジグザグ通ったり、横から通過したりする子どもがいた。戻ってやり直しはしなかった。

→全員が必ず達成してほしいことを明確にしておく。

*平均台は必ず上を乗り越えていく

*走る距離：南側コーンを超えて折り返す(ショートカットしない) など

4. 展開



A【芝生を走ったりいろいろに身体を動かしたりする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・ 飛行機、ちょうちょ等になって芝生で走ったり動いたりする ・ 追いかけたり追いかけられたりする ・ 目的とするところゴールを決めて先生や友達と一緒に走る ・ 友達や先生の合図を聞いて走り出したり追いかけ始めたりする	○ 広い芝生で身体をいろいろに動かす気持ちよさを感じる⑤ ○ 目的とするところまで思いきり走る① ○ 合図を聞いて走り出そうとする⑤ ○ 友達や先生と一緒に走る楽しさを感じる④	* 芝生で思いきり走ったり身体を動かす時には、危険のないよう、玩具を芝生から除いて場を広くしておく ◎ 身体をいろいろに動かす気持ちよさを感じられるように、教師が率先して飛行機やちょうちょになって芝生を走り回ったり、走る気持ちよさや楽しさを言葉にしたりする * 目的とするゴールやスタートを自分たちで決められるように、また分かりやすいように、自由に動かせるいろいろな色のコーンを端の方に置いておく ◎ 目的とするところゴールまで走りたいと思って走れるように、教師も一緒に走ったり、目的とするところゴールまで走ることへの期待を言葉にしたりする ◎ 合図が分かって走り出せるように、分かりやすい合図を出したり、大きな声で知らせたり、一緒に走ったり、子どもが合図を出す姿を認め、教師も一緒に楽しんだりする ◎ 友達や先生と一緒に走る楽しさを感じられるように、教師が鬼になって追いかけたり追いかけられる側になって逃げたり、一緒に走って楽しかった気持ちを言葉にしたり話したりする
B【かけっこをする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・ かけっこの用意をする		* スタートする位置と二列目次の用意をする位置、応援する席が分かるように、待機場所に

ために、~~列に~~
~~なってスタート地点まで駆け足で進むフープ~~
~~に入って待つ~~
~~ペアに~~
~~なって椅子~~
~~に座って待つ~~

- ・スタートの合図で走り出す
- ・コースを走る
- ・~~くぐって走る~~
- ・障害物を~~避~~
~~は~~乗り越えて走る
- ・ゴールをめがけて思いきり走る
- ・友達や先生と一緒に走る
- ・速く走れることを先生にみせる

○ 走るコースを知り、初めて走る道を楽しみにしたりやってみようと思つて走ったりする①

○ ~~スタート地点まで進むときには、友達にぶつかったりつまずいてこけたりしないように、前を向いて駆け足で進もうとする②~~

○ ~~並んで座るときには、友達とぶつからないように前から順番に座ることを教えてもらい、やってみようとする③~~

○ スタートの合図を知り、よく聞いて合図に合わせて身体を動かそうとする⑤

○ ~~平均台に当たらずに走りたいと思い、避けてを乗り越えて走ろうとする①~~

○ 平均台を~~避~~は乗り越えて走するために~~身体の傾き~~
~~足~~の動かし方や~~手の着き方~~を変えたりスピードを調整したりする⑤

○ 速く走れるために思いきり手足を動かして力いっぱい走る⑤

○ ~~トンネルをくぐって走~~

~~フライング~~椅子を準備しておく

* ゴールした後に帰る場所が分かるように、椅子を置いておく

◎ コースを見て、走ってみたいと思えるように、実際に教師が走って見せたり、挑戦しようとしている姿に驚いたり、褒めたり、応援していることを伝えたりする

◎ ~~並んで前に進む時には、どうすれば友達にぶつからず安全に進めるのか考え行動できるよう、教師が前でやって見せたり、駆け足がしやすい入場曲を鳴らしたり、前をよく見て進んでいる姿を褒めたり、何度も繰り返しやってみて感覚をつかめる機会をつくったりする~~

◎ ~~座るときには、ぶつからないように前の友達が座ってから座るとみんなが競技を見られて心地よく座れることを感じられるよう、前から座ることを提案したり、ぶつかった時にどうしたらいいか一緒に考えたりする~~

◎ スタートの合図が分かるように、分かりやすくはっきりと合図を出したり、子どもの準備が整っていることを確認してから目を合わせて合図を出したりする

◎ スタートの合図で身体を動かし始められるよう、教師が走り出すところをやってみせたり、友達がしている姿を具体的に言葉にして褒めたり、感覚がつかめるように何度もやる機会をつくったりする

* 平均台を~~避~~は乗り越えて走するために、~~身体を傾けたり動かしたり足を高く上げたり、跳びこえたり、手をついたり、またがったりする~~身体の使い方を感ぜられるように、平均台の位置を調節して置いておく

◎ 平均台に当たらずにを~~さまざまなやり方で~~乗り越えて走りたいと思えるように、教師が~~当たりそうになりながらも進めたことに乗り越えて走れたことに喜ぶ姿を見せたり、当たらずにさまざまなやり方で~~乗り越えて進んでいる友達の存在を知らせたり、~~避けて通り抜け乗り越えられたことに驚いたり、褒めたりする~~

◎ 平均台を~~避~~は乗り越えて走するために身体を動かしたり調節したりするよう、身体を動かしている姿をその場で言葉にして伝えたり、友達の姿を見せたりする

◎ 思いきり手足を動かして力いっぱい走ろうとするよう、手足を動かして走っている友達を見て、手足を動かすと速く走れることに驚いたり、手足を動かして走っている姿を褒めたりする。

◎ ~~トンネルをくぐって走りたいと思えるように、~~

	り抜きたいと思ってくぐろうとする④ ○ トンネルをくぐろうと、トンネルの少し手前の位置から上半身を前に傾けたり膝を曲げたりスピードを抑えたりする④ ○ 友達と一緒に走り、一緒に走る心地よさを感じたり、友達の走る姿を見て応援したりする④ ○ 友達と一緒に走りたいと思い、友達と一緒に座ったり、スタート地点まで一緒に進んだりする④ ○ ゴールができたり速く走れたりしたことを嬉しく思う③ ○ 速く走れたことが嬉しく、友達や先生に見せて褒めてもらい、満足する③	教師がやって楽しんでいる姿を見せたり、くぐれるか期待する言葉を掛けたり、トンネルの大きさに段階をつけたりする ◎ トンネルをくぐろうと身体をいろいろに動かしてコツをつかめるように、友達のしている姿を見せたり、具体的に言葉にして知らせたり、当たらずにくぐり抜けた時の姿勢を言葉にしたり、褒めたりする ◎ 友達と一緒に走る心地よさを感じられるように、一緒に走って喜んでいる気持ちに共感したり、一緒に走る楽しさを言葉にしたり、応援したりする ◎ 友達と一緒に走りたいと思って走る用意ができるように、友達と 手を繋いで 待っている喜びに共感したり、一緒に走る友達の名前を言って意識させたりする ◎ ゴールしたり速く走れたりしたことを嬉しく思えるように、ゴールしたことを一緒に喜んだり速く走れたことに驚いたり褒めたりする ◎ 速く走れたことを嬉しく思い、見てもらったことに満足できるように、前回より頑張っていたところや変化を言葉にして褒めたり、速くて驚いた教師の気持ちを伝えたりする
--	---	---

A【お家の人や先生にみてもらう】		
予想される子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・いろいろな先生やお家の人に見てもらうことを楽しみにしたり、褒めてもらって喜んだりする	○ お家の人に見てもらうことを楽しみにする ○ 応援してもらえたことや頑張ったことを見てもらえたことに満足する	◎ お家の人に見てもらうことを楽しみに思えるように、お家の人に来てくれることやお家の人がいる場所を知らせたり、お家の人もしっかりと楽しみにしていることを伝えたりする。 ◎ 見てもらったり応援してもらったりしてよかったと思えるように、応援してくれていたことを伝えたり、見てもらってどんな気持ちだったかを尋ねたり、嬉しい気持ちに共感したりする。